

[新刊紹介]正宗巖敬(著) 台湾植物目録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-02-28 キーワード: 作成者: 里見, 信生 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00065389

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



共存する時に限って、これらの間に接合子を作るものであり、従って筆者が用いた材料はいずれも、一系統のみであったために接合現象が見られなかったものと思われる。

尙さきに貴重な材料を恵与され、実験上有益な助言と御指導を賜った。東京教育大学の印東弘玄教授並に前実験に種々御協力頂いた石川県立小松高校の西村信義氏に衷心謝意を表する。

附記：近年印東教授（未発表資料）によると上野動物園の豚及びかもしかの糞から再び本菌を分離したとのことであるが、ここに新に追記させて頂く。

文 献

- 今村 明恒 (1931) 鯨のざりごと (地震毛と火山毛) : 192
 印東 弘玄 (1951) 糞生菌研究のための Mucorales 検索表
 伊藤 誠哉 (1936) 大日本菌類誌 I : 275
 乾 環 (1900) 植物学雑誌 14 (160) : 144
 — (1902) 植物学雑誌 16 (182) : 68
 小南 清 (1909) 植物学雑誌 23 (270) : 329
 齊藤 賢道 (1934) 醱酵菌類検索便覧 : 26
 Fischer, A. (1892) *Phycomycetes* (Rabenborsts Kryptogamen-Flora) I (4) : 490
 Fitzpatrick, H. M. (1930) *The Lower Fungi. Phycomycetes* : 249

Résumé

The distribution of *Phycomyces* in Japan is very rare with only several cases in a part of Tokyo, Aomori and Hokkaido.

The author has cultured and observed *Phycomyces nitens* (Agardh) Kunze & Schmidt which has found by Prof. H. Indoh at Hongo in Tokyo in April 1942, and in June 1949 the same species could be found in Akita city. So I report about these.

新 刊 紹 介

○正宗敬敬：台湾植物目録（謄写印刷196P、本会発行、1954年9月、~~円~~共350円）

本書は著者が台北帝国大学に在任中、長年にわたって研究して来られた台湾産の高等植物の戸籍簿である。台湾植物目録は先に昭和11年著者等に依って出版されているが、これに追加訂正され内容を新にして居られる。今回の目録のもとになった原稿は大冊であって、著者が終戦後内地に帰られる時、とても持ち帰る事が不可能であった。そこで単に種類の目録のみをタイプにして荷物の中に入れられた由である。今度これを印刷にしたのであるが、資金の点で謄写印刷になってしまって甚だ残念に思われる。その為に各所にある学名の新組合等を見るにつけて早く有効な出版物に再録される事が望まれる。原紙は私が仕事の余暇に書いてきたので、出来上るまでに思わぬ時間がかかってしまった。その為に印刷上の不統一（例えば仮名づかい等）や間違いが少くないと思われるが、これに就いては著者に対して又購読者に対して真に申し訳なく思っている。又、原稿には産地として東部、西部といった式の記載があったが、特殊なもの例えば紅頭嶼、火烧島等の様なもの以外は書かないでしまったが、出来上ったものを見て今更に入れれば良かったと思っている。これも亦私の責任であり、御寛容を乞わねばならない。（里見信生）